

# 令和5年度 科目「グリーンライフ」シラバス

沖縄県立北部農林高等学校  
熱帯農業科

教科名 [ 農業 ] 科目名 [ グリーンライフ ] 学年 [ 3年 ] 単位数 [ 2 ]

## 1, 科目の目標

交流・余暇活動の展開に必要な知識と技術を習得させ、農業や農村のもつ多面的な機能と対人サービスの特性を理解させるとともに、交流・余暇活動を導入した経営の改善を図る能力と態度を育てる。

## 2, 学習の進め方

- (1) 農場での栽培実習や加工実習・体験実習など、実習を中心とした内容で進めます。
- (2) 教科書、観光農園見学、その他の教材、資料から農業・農村の持つ農村環境、文化、地域特産物などの多面的な機能とその活用について学習します。
- (3) 体験農場、生産物の販売等の企画、運営をとおして対人サービス・交流・余暇活動の展開に必要な基礎的な知識と技術について学習します。

## 3, 評価の観点・方法について

評価の観点	課題及び評価方法	配点
関心・意欲・態度	出席状況・授業への積極的参加・提出物状況・服装容儀等	30
思考・判断	効率的な学習・問題解決能力・記録簿・他人との協調性	15
技能・表現	体験の援助や応接、栽培技術・課題提出	15
知識・理解	定期考査(テスト)	40

## 4, 使用教材

- ・教科書：農文協「グリーンライフ」、サブノート(ファイル)：授業の記録、実験実習の内容、感想を記録します。また必要に応じて配布する資料をつづります。

## 5, 年間学習指導計画

学期	月	時数	単元名	学習内容	学習のねらい
1	4	6	1-1 人間生活と「グリーンライフ」 「グリーンライフ」とは？	・転換する「ライフサイクル」と世界の潮流	・「物の豊かさ」「心の豊かさ」とは何か、「生きる力」とは何かを考えさせる。 ・身の回りの自然の豊かさを理解する。
	5	6		・地域環境の再生と活性化	
	6	8	「グリーンライフ」学びの世界 ワークシティングとグリーンライフ	・フィールドサイン	
	7	8	1-2 グリーンライフと交流 (余暇活動)	・生物のつながり	
2	9	10	2-2 自然と農業・農村の発 見と活用	・日本列島の自然と文化	・我々の住む日本や沖縄がどのような自然環境を有し、どのような文化を築いてきたかを理解する。 ・ここでは「ありふれたもの」、他所では「素晴らしく価値のあるもの」とは ・自然と環境、自然と我々の日常生活との関わりを理解する。 ・沖縄県の農耕文化に触れます。
	10	10		・地域文化の探訪(文化とは①)	
	11	8	2-4 農村文化の活用	・農村文化とは	
	12	6	・いろいろな農村文化 祭から食文化まで	・日本の農耕儀礼と年中行事 ・農村文化とは(文化とは②)	
3	1	6	・沖縄の農耕儀礼と年中行事 事ならびに風物詩	・農耕儀礼と年中行事、祭(祭祀)と郷土芸能、 食文化(日本独自の食文化)	・農耕儀礼と年中行事をとりあげ、ルーツを理解する。 ・もともとの農耕儀礼を知ることで沖縄独特の文化や風物詩を理解する。
	2	4			
		70			